

1年生15名を迎え101名でスタート 蚕桑小学校入学式



蚕桑小学校で4月7日入学式が行われました。15名の新入生は、6年生の花のアーチに迎えられ入場し、担任の先生に名前を呼ばれ大きな声で返事をしていました。

竹田校長先生は式辞の中で、「大きな声であいさつをする子」「返事をしっかりする子」「一生懸命がんばる子」になっただけでなく、いと呼びかけました。児童代表、6年の橋本優翔君が学校生活について紹介し、在校生全員で校歌を歌いました。



見守りよろしくお願ひします

青パト車出発式



4月12日(水)、登校した児童と見守り活動をしている防犯協会蚕桑支部、青パト協力者が対面し出発式が行われました。

これは、防犯・防災部会(加藤晃一部会長)の企画で、春の全国交通安全運動に合わせ、子どもたちの見守り強化を呼びかけたものです。この日はパトカー2台、町の青パト車、コミセン車、丸ト建設株式会社、山形新聞白鷹専売所様の車で町内を巡回しました。

ごあいさつ

蚕桑地区桜の里づくり推進委員会

会長 金田 捷夫

随分さくらの蕾が大きくなってきましたが、開花はいつになるのでしょうか。蚕桑地域の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、蚕桑地区コミュニティセンターも発足から丸2年。皆様方からの御協力により順調にその運営がなされておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。お陰様で徐々にではありますが、蚕桑地区ならではの事業や、新しい考え方に基づく取り組みがなされてきております。

蚕桑の将来を見据えて、平成8年9月に作られた「桜の里事業計画」をベースに、新しい地域づくり計画を策定することになり現在検討中です。人口の減少・少子高齢化が進み、これらに伴う各組織の担い手不足や耕作放棄地の増加、災害への対応や防災への体制づくりなど、多くの課題

が指摘されてきております。

また、これらの課題を解決すべく、「長井・白鷹西廻り幹線道路」の早期実現を目指す動きが急浮上してきました。

東北中央自動車道や新潟山形南部連絡道路へのアクセス向上や、置賜生活圏30分構想の実現、公立置賜総合病院までの最短ルート、さらには消防防災等緊急時における大動脈として重要な路線になるものです。これは蚕桑地区内を通る幹線道路で地域づくりの起爆剤になるものと期待され、早期実現が望まれます。蚕桑地区みんなの盛り上げで、早期建設を目指したいものです。コミュニティセンターは蚕桑地区民一人ひとりのものです。是非センターに足を運んでいただき、隣近所の話や地域づくりの話など普段の思いを聞かせていただきたく、お願いを申し上げます。

むつみ学級閉級式

むつみ学級の閉

級式は、「音楽で健康づくり」と題して、山形から音楽療法士の富樫さち子さんに来ていただきました。手足を動かして歌ったり、ヤクルト容器で作った楽器を鳴らして、楽しみながら脳の活性化をはかりました。簡単な童謡を大きな声で歌い、手を叩くだけですっきり、「楽しかった」「また、呼んでもらいたい」という感想が多く寄せられました。



紙芝居「桜と守り人」 YBCラジオで取材

4月4日(火)、YBCのラジオカーがコミセンに来て、紙芝居「桜と守り人」の製作者への取材が行われました。

この春、白鷹中を卒業した生徒も駆けつけ、アナウンサーの質問に端的に受け答えしていました。



釜の越・薬師

さくらまつり

4月16日(日)、釜の越農村公園に特設ステージが設けられ、さくらさくらステージが行われました。時々強風は吹くものの、気温は上昇し、多くの観客でにぎわいました。蚕桑出身者で参加した、ダンスチーム「マルベリーズ」は、「おどる！しらたか・レッド」やデイズニー映画の主題歌「ズートピア」等を披露。衣裳もチームメンバーの照井博恵さんデザインの桜Tシャツに鮮やかなピンクのパンツを合わせ、ステージを盛り上げました。



一緒にコミセン活動を楽しみませんか？

参加者募集

お問い合わせ：蚕桑コミュニティセンター 電話：85-2153

大人のアウトドアクラブ

大人が楽しむ自然の遊び。山に入って収穫したり、調理をしたり・・・やってみたい方は登録して下さい。第7回目は計画決めです。

- ◆日時 5月12日(金) 午後7時30分
 - ◆内容 一年間の計画策定
 - ◆参加費 その都度、徴収します
 - ◆締切り 5月10日(水)
- *今回の会議に参加できない方も申込みできます。



活き粋き学級 開級式

活き粋き学級は、高齢者の学級です。今年度も地域のみなさんと一緒に軽運動を行ったりしながら、元気に楽しく過ごしましょう。

- ◆日時 5月23日(火)午前10時
 - ◆内容 「ズッコケ一座」の公演と会食
 - ◆参加費 300円(お弁当・飲み物代)
 - ◆締切り 5月17日(水)
- 「ズッコケ一座」は、先頃、町報でも紹介されました。地域のために楽しみながら笑いを提供しています。
- ※活き粋き学級生に限らずどなたでも参加できますので、お誘いあわせの上ぜひおいで下さい。



「桜と守り人」 絵本ができました!!

研究集会でお披露目した紙芝居「桜と守り人」が、絵本になりました。紙芝居は、薬師桜の管理を長年行っておられる金田聖夫さんをモデルに、美しい山形・最上川フォーラムが企画。てるいひろえさん、協力隊の石井紀子さん、白鷹中の生徒有志が、昨年4月から10月まで13回のワークショップを重ね、完成したものです。地域の力が集まってできた紙芝居をできるだけ多くの方に手にとっていただきたいとの思いから、今回、絵本を製作しました。製作風景や完成までの様子、製作者の感想も掲載しています。この絵本をご希望の方に無料で差し上げます。

興味のある方はコミセンまで、おいでください。
問い合わせ：石井紀子



防犯・防災部会より、今回から数回にわたり、防災一口メモをお送りします。第1回目は「地震発生その瞬間」です。



地震が発生した時は、一人ひとりがあわてず適切な行動をすることが極めて重要です。そのためには、いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。

地震発生 その瞬間

地震発生の瞬間は身体がこわばって頭が真っ白になり、適切な判断が出来なくなります。あらかじめ家族と話し合う、防災訓練に参加するなど、とるべき行動を想像しておくことが大切です。

最優先で自分の命を守る

火を消すなどの行動は、揺れが収まってからしましょう。

まわりの様子を見ながら、すぐに物が「落ちてこない・倒れてこない・移動しない」場所に移動。

自分自身と家族の命を守ることを最優先に考えて行動しましょう。

地域あこし協力隊 石井紀子

昨年度のセンタ―報に長井市の長谷部吉之助（文化13年く明治31年）の紹介をしたところ、小林賢一さんと中川順一さんから連絡をいただき、吉之助の作品を拝見しました。

小林家には吉之助が81歳の時に作った寝牛があり、堂々と寝そべり、首を曲げてこちらを見つめています。吉之助が得意とした寝牛だけあっていいお像です。この寝牛は吉之助が亡くなる2年前に造られました。



中川家では仏壇の彫刻とご本尊の阿弥陀如来坐像を吉之助が造りました。銘文は確認できませんでしたが、中川家は長谷部家からお嫁さんをもらい、両家の交流が続いた歴史があります。阿弥陀様は微笑むような優しいお顔で、蓮華の台座は魚鱗茸（ぎょりんぶき）という蓮華の花弁を一枚ずつ彫り、台座に花卉を交互に接着する丁寧な作り方です。最後にになりましたが、吉之助の彫刻を通して長井市と白鷹町の人の繋がりがや吉之助の活躍を見ていきたいと思えます。次は西高玉の獅子頭を拝見しに行きます！



湧泉パーク水車設置

入学式に合わせ、小雨降る中、湧泉パーク管理委員会（新野孝一代表）で水車設置を行いました。今年度も地域づくり部に協力をお願い、公園の除草等整備に努めます。



山柳

蚕桑交柳社作品

課題 「得意」

年令に負けて得意も薄れゆく聞かせよう失敗談なら山とある保母さんの得意笑顔と褒め上手

課題 「あつさり」

金満家あつさり詐欺にしてやられあつさりと引いたからには裏がある拘らずあつさり行こう我が余生

ユーモア句

得意かなやつぱり女泣いて見せあつさりと逝けずに呆けが先回り

四蹴 一杯 案柳
臯月 八重 南柳
笑柳 耕心

おかえりなさいコンサートのご案内

- 日 時 5月21日（日） 開場1時、開演1時30分
- 場 所 蚕桑地区コミュニティセンター
- 料 金 前売り券500円、当日券600円
- 券の販売 花専科スピカ、プティックタカノ、ヤマシチ、白鷹町社会福祉協議会、薫風の家
- 出 演 山形センター合唱団、プロジェクト、柳生圭祐、白鷹陽光学園、こぶし一座、白鷹うたう会、ノーサイド

今後の予定

- 4/27(木) 蚕桑地区桜の里づくり推進委員会 評議員会
- 5/ 8(月) 分館長・書記合同会議 体振 評議員会
- 5/21(日) 体振ソフトボール大会
- ◎毎週木曜日 青色パト車運行



あとがき

コミセンに移行して三年目が始まりました。暖かくなつて草木が芽吹いているのを見ると、自然と元気がわいてきます。輝くような一年生の姿もまぶしい程です。地域の方々と一緒にこれからの蚕桑地区について考え、行動する一年にしたいと思えます。コミセンや地域に対しての様々なお考えを聞かせていただければうれしいです。ぜひ、気軽にお茶を飲みにおいでいただいたり、事業に参加してくださいね。今年度もどうぞよろしく願っています。(よし)やま)